

来年11月1日オープン



JR長崎駅西口直結
世界とつなぐ新しいDEJIMA



いよいよ開業まで1年をきりました!!
現在、施設利用の一般予約受付を開始しています。

公式HPはこちら



新長崎駅舎

浦上川

令和2年10月26日現在

九州新幹線西九州ルートの開業を令和4年に予定している長崎駅に隣接し、非常に利便性の高い場所に整備を進めています。

令和元年8月に着工し、現在、建物の形が見えるようになっています。来年3月末には建物がほぼ完成し、その後外構工事を予定しています。

令和3年7月に完成し、内覧会などを行い、11月1日のオープンを迎える予定です。

掲載のイメージ図・内容は、今後の計画により変更になる場合もあります。

どんな催事が予定されているの？

現在、1,000~3,000人規模の学会、大会などを中心に誘致をしています。経済界や大学等の協力もあり内定したものなど調整中の案件は、開業年とそれ以降のものも含め、40件ほどあります。

学会の開催を予定している長崎大学の藤原卓教授にお話を伺いました。



ふじわら たく
藤原卓氏

長崎大学 生命医科学域(歯学系)教授、日本政府観光局(JNTO) MICEアンバサダー*

*日本政府観光局MICEアンバサダー
各分野で影響力のある人材を、日本政府観光局がアンバサダーとして2013年より任命。「日本の顔」として、国内外にMICE開催国としての日本の広報活動や国際会議の誘致活動を行う。

第61回日本小児歯科学会大会(2023年開催:2,000人規模)、第39回日本小児歯科学会九州地方大会(2021年開催:300人規模)を、大会長として出島メッセ長崎で開催予定。

Q. 会場に出島メッセ長崎を選んだ決め手は何ですか。

A. 出島メッセ長崎は、駅から直結で Hilton ホテルが隣接、さらに私たちの学会の規模とのサイズ感が非常に良かったです。グラバー園でのパーティー、軍艦島、観光地も多数あり、コンパクトにまとまっているし、市内を路面電車で周遊できる点はアピールになりますね。

Q. MICEアンバサダー*も務めていらっしゃいますが、コロナ禍で開催決定をしたことについて、どのようなお考えですか。

A. やっぱり FACE to FACE は大事にしたいですね。オンラインでの学会も増えていますが、会って話すことも大事です。出島メッセ長崎で開催する学会について、検温であったり、換気に気をつけて、レイアウトもコロナ対応で行っていきます。

【開催が決定している催事例】

全国スーパーマーケット協会全国大会(1,000人規模)、第74回中小企業団体全国大会(2,500人規模)
全国経済同友会セミナー(1,200人規模)、第66回秋季日本歯周病学会学術大会(2,500人規模)など

年間の開催件数は775件、利用者数は61万人を見込んでおり、長崎のまちに一層のにぎわいを生み出します。

どんな関わりができるの？

新たな機会に出会えます

これまで体験できなかったことや、最先端の情報・技術に触られます。



楽しんだり学んだりできます

セミナー・講演会、地元物産展やライブイベントなどに参加できます。



人とつながることができます

運営ボランティアや通訳などとして参画することで世界の人とつながります。



<問い合わせ>

施設の建設・維持管理
長崎市文化観光部 交流拠点施設整備室
TEL.829-1267

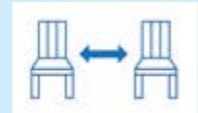
施設の運営・誘致
長崎市文化観光部 交流戦略推進室
TEL.829-1426

施設の予約
指定管理者
株式会社ながさきMICE誘致・運営準備室
TEL.0120-222686

「出島メッセ長崎」 ってどんな施設？

POINT① 新型コロナウイルス感染症対策

ソーシャルディスタンス



各種レイアウトに対応
・通常レイアウト
・1m 間隔
・1.5m 間隔
・2m 間隔

施設内換気



必要換気量を保ちながら居住域の効率的な空気の流れを作る仕組みを完備

資機材の貸出し(有料サービス)



・飛沫防止
パーティション
・非接触型体温計
・拡声器等

施設内清掃・消毒



通常清掃に加え
除菌・消毒

サーモグラフィー



エントランスに設置
プラズマクラスター技術



エレベーターに設置

POINT② 大容量光回線完備

大容量の光ケーブルを引き込み、会場からのWEB配信等を組み合わせた会議や展示会、eスポーツイベントなど、通信環境の強みを活かした催事の開催が可能です。



POINT③ 優れた遮音性能

ホールや広い会議室の壁と天井には吸音材、そして遮音壁も設置し、高い遮音性を実現しています。ライブイベント、マイクパフォーマンスを使ったイベントの開催が可能です。



イベント・展示ホール

<例>フリーマーケット、ライブイベント



【最大 4,650 人規模、2 分割可能、天井高約 12 m】

展示会のほか、食やファミリー向けのイベント、ライブイベントなど、さまざまなイベントが天候に関係なく開催できます。これまで長崎では開催されなかったイベントの開催も実現します。

稲佐山プロムナード



【幅約 11m、天井高約 12m】

イベントスペースとしても利用可能です。屋根があるので、雨の日でも安心。視界の先には稲佐山を望むことができます。長崎の新たな撮影スポットになるかも。長崎駅側から浦上川側に通じ抜ける通路として、自由に通行できます。

リバーサイドデッキ



稲佐山や女神大橋など、長崎を象徴する風景を望むことができます。市民の憩いのスペースとなるほか、来訪者にも長崎の風景を楽しんでもらえる場所です。

駅側の正面入口



ガラス張りで明るい印象の建物外観。新しい長崎駅からは屋根付きデッキを通過して雨に濡れずに 2 階に入ることができ、アクセスも便利です。

会議室

<例>研修会、試験会場



大中小さまざまなタイプが最大 24 室(一部つなげての利用も可能)あります。講演会や研修などに利用できます。利用日 15 日前以降の予約で室料が 30% 割引になる市民割引もあります。



コンベンションホール

<例>学会・大会、就職説明会、同窓会



【約 3,000 人規模、4 分割可能、天井高約 10m】

シアター形式、スクール形式、円卓等、さまざまなレイアウトをつくることができます。大型会議やサミットが開催できるコンベンションホールです。

施設を活かすための取組み

会議などの参加者に市内各地へ出かけてもらい、滞在時間と消費の拡大につなげるための仕組みづくりを「まちMICEプロジェクト」と名付けて進めています。長崎を訪れたかたに長く滞在してもらうため、例えば、地域資源を活かした懇親会の会場や滞在プランの充実などに取り組んでいます。



例：グラバー園でのレセプション



例：魚釣り・調理体験



例：海や川でのカヤック体験